

京奈和自動車道（大和北道路） 環境影響評価準備書説明会の概要（6/9）

対象地域	：奈良市大安寺地区
日時	：平成18年10月18日（水）19：30～21：10
場所	：奈良市立大安寺小学校
出席者	：71名
その他	：（都）西九条佐保線の環境影響評価の説明

【主な質疑応答】

- 騒音等が dB という数字だけではよくわからない。この道路ができて一般道路の車が増えないかが心配である。奈良 IC が近くにでき余計に心配である。
 - 都市計画決定に向け手続きを進めているところで、一般道路については事業実施段階で地元と相談しながら詳細な計画を詰めていきたいと考えています。
地域内を通行している交通は、大和北道路や国道24号を利用し、地域内に流入しないように計画しています。今後とも協議していきます。（県）
- 今後のスケジュールはどうなっているのか。
 - 都市計画の手続きを始めてから決定まで2年程度かかります。
事業化後は、国により測量や設計等の説明会を行っていく予定です。その際は、もう少しきめ細かく説明会を行い、周辺道路等の取り付けの協議等を行っていきます。
測量設計で1～2年程度、用地買収の状況は現時点では不明ですが、事業化後は目標を示し事業を進めていきたいと考えています。（国）
- トンネルの長さは4.5 kmで深さ40mということであるが、農家として稲作のボーリングの井戸があたるのではないかと思う。地下トンネルにより水が枯れないか心配である。今は、200m位ボーリングしており40～50m位から揚水している。
また地下部の排水はどこに流すのか。
これまでも区画整理等で説明会があって意見や要望を出したが、相談もなく法に基づく手続きのみで対応されたことがある。住民の気持ちを汲んできちんと守って欲しい。
 - トンネルの深さは地層等を考慮し決めていくこととなります。
パンフレットp25のように、この地域は砂層（青色）と粘土層（黄緑色）が互層となっています。砂層に地下水があり、農業用水は、いずれかの層から取水していると考えられます。シールドトンネルは水が入らない構造となっていますが、事業化後に地下水や地層を調査する予定です。なお、万一の地下水の変動に備え、涵養池や注水井等の設置の取り組みも行います。
実際には井戸や他からの取水等の補償もあり得ると考えており、農業が継続できるようにしていきます。（国）
 - 今後も、わかりやすく地元の立場で進めて欲しいということについてはきちんと進めていきます。都市計画決定までの各段階での情報提供は、ホームページやその他チラシなどの方法により、進んでいる段階や状況を提供していきます。（県）
- 万一の場合、水が下がれば、水道により水を確保するようにして欲しい。

- 水を代替える方法を考えていきます。(国)
- トンネル(南行き車線)の排気ガスを何故全部南側で出すことになるのか。最大着地濃度出現点が380mとなっている。これは済生会病院のところぐらいだが、1箇所に集中させずに拡散する方法はないものか。
 - トンネル距離が短ければジェットファンにより坑口から出すことができますが、今回は長いため強制的な排気が必要です。排気方法はパンフレット p6 にあるように、温度で排気するのではなく、上空に吹き上げ、大気中に拡散する構造としています。換気塔の位置は、排気の効率の問題とトンネルの浅いところという地域的な条件から決めています。中央部の深いところから排気しようとするれば地下水の問題もあります。(国)
 - 換気塔からは6 m/sで吹き上げ、地域の平均的な風速2.7 m/sも踏まえ、上空約90mの高さまで吹き上げ拡散する計画です。その結果、換気塔からの寄与濃度は周辺地域の約1/1000と予測しています。(県)
- 標準値以下であることは聞いたが、現況値との比較を知りたい。
 - (準備書 p9-1-40 により説明。)大気質 NO₂ の予測地点5(八条)では、バックグランド濃度は0.015ppm、寄与濃度は0.0058ppmであり年平均値は0.021ppmとなります。この年平均値を年間98%に換算し、環境基準との整合を図っています。騒音は、八条高架橋の北側(側道部)で63dB、南側の杏町で66dBであり、予測結果は予測地点5(高さ1.2m)で61dBとなっています。なお、環境基準を守るように遮音壁を設置していくことにしています。浮遊粒子状物質(SPM)等も著しく増加しないことを確認しています。(県)
- 環境基準がどうであれ、今より悪くなるのではないか。道路上の環境状況だけでなく周辺地域や道路への影響を考慮して欲しい。
 - 基準値を満たすように対策をとっていくことにしています。環境影響評価の制度は、法令に基づき環境基準を満足するようにはしていくことであると考えています。なお、事業実施時には周辺状況等を踏まえながら、話し合いをさせて頂いて円滑に進めていきたいと考えています。(県)
- 換気塔には粉じんを取り除くことができるのか。
 - パンフレット p6 のように、除じん装置や消音装置を設置することにしています。(県)